

「協奏曲」はその名称のとおり、独奏楽器とオーケストラが「協力」して「演奏」する曲で、器楽曲の花形と言えるでしょう。17,8世紀のバロック時代には、ヴァイオリン協奏曲、チェンバロ協奏曲などあらゆる楽器のために協奏曲が存在しており、当時人気のあったリコーダーのためにもヨーロッパ各地で協奏曲が作曲されました。

リコーダーが大流行したイギリスでは、スモールフルートと呼ばれるD管ソプラノリコーダーが登場し、ウィリアム・バベルら数名の作曲家がこの楽器のために美しい協奏曲を遺しています。J.Sバッハの「リコーダー協奏曲ニ長調」は、自身のカンタータBWV169とBWV49、チェンバロ協奏曲BWV1053から編曲された作品で、A管リコーダーで演奏されます。

4人の作曲家による個性豊かなリコーダー協奏曲、弦楽合奏による四重奏ソナタとトリオソナタをお楽しみいただければ幸いです。

#### 柿原 よりこ (リコーダー)



国立音楽大学楽理科在学中にリコーダーを山岡重治に師事。卒業後オランダのデン・ハーグ王立音楽院でリコーダーをリカルド・カンジ氏に師事し、チェンバロ及び通奏低音、室内楽を学ぶ。サーティフィケートを取得して修了。帰国後は各地でコンサートをを行っている。レグルスよりCD「ヘンデル リコーダー・ソナタ集」(2021年レコード芸術誌準特選盤)、「フランスのリコーダー音楽」(2022年)、「ヴェネツィアのリコーダー・ソナタ集〜ヴィヴァルディとその周辺」(2023年)をリリース。  
1989年より2021年まで洗足学園音楽大学講師、現在は国立音楽大学非常勤講師。

#### 若松 夏美(バロックヴァイオリン)



桐朋学園大学卒。在学中より古楽器に傾倒し、卒業後バロックヴァイオリンの演奏を始めた。オランダ、デン・ハーグ王立音楽院卒。ヨーロッパの古楽オーケストラのメンバーとして数々の演奏会、録音に参加し、帰国後は日本の古学界を牽引してきた。BISおよびアルテ・デラルコにモーツァルト、ハイドン、ボッケリーニの室内楽、協奏曲、バッハの無伴奏ソナタ・パルティータなど、多数録音。現在、バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカのコンサート・マスター。東京芸術大学古楽科非常勤講師。

#### 荒木 優子(バロックヴァイオリン)



桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。卒業演奏会に出演。同大学研究科修了。ヴァイオリンを辰巳明子氏に、バロック・ヴァイオリンを若松夏美氏に師事。「バッハ・コレギウム・ジャパン」[「オーケストラ・リベラ・クラシカ」]「レ・ポレアド」など多数の古楽オーケストラのコンサートやCD録音に参加している。  
神奈川県立相模原弥栄高等学校非常勤講師。

#### 秋葉 美佳(バロックヴィオラ)



桐朋学園大学弦楽器科在学中よりバッハコレギウムジャパン(BCJ)等での活動を始め大学卒業の後、ブリュッセル王立音楽院においてバロックヴァイオリン及びバロックヴィオラ両科修了。在学時にはベルギー・フランダース政府給費留学生、文化庁在外研修員に選出。18年間に渡りブリュッセルを拠点にベルギー、フランス等の主要な団体で活動。現在は日本に拠点を移しBCJを始めとする国内のアンサンブルで活動している。

#### 島根 朋史(バロックチェロ&ヴィオラ・ダ・ガンバ)



博士(音楽・チェロ)。古今のチェロとガンバを操る三刀流奏者。東京藝術大学にて博士号を取得。同声会賞、大学院アカンサス音楽賞受賞。パリ・サティ音楽院修了。古楽オーケストラLa Musica Collana首席、サブディレクター。バッハ・コレギウム・ジャパン等メンバー。2枚のソロCDと、訳・校訂の著書に『デュポール:チェロ奏法と21の練習曲』(音楽之友社)がある。昭和音楽大学講師。国内外でコンクール審査員を務める。

#### 平塚 拓末(ヴィオローネ&ヴィオラ・ダ・ガンバ)

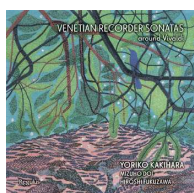


東京藝術大学音楽学部器楽科コントラバス専攻を卒業後、オランダのハーグ王立音楽院古楽科ヴィオローネ専攻を卒業。2015年10月よりオーケストラ・リベラ・クラシカのメンバーとして数多くの定期公演及びレコーディングに参加。2018年から2021年の各年にはハーグ王立音楽院のプロジェクトSide by Sideにて、18世紀オーケストラの公演に参加。

#### 上尾 直毅(チェンバロ)



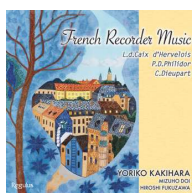
東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を卒業後オランダに渡る。オランダではチェンバロとフォルテピアノを学びそれぞれソリストディプロマを取得。2001年に帰国後は数々の演奏会や録音などで活躍。雑司が谷「拝鈍亭」にて古楽器による「ハイドン鍵盤独奏作品全曲演奏会」シリーズ(2012~2021年)を遂行し、「ハイドンのピアノトリオ全曲演奏会シリーズ」も2023年に完結。バロック時代の伴奏法に関する著作「通奏低音の練習」(2021年アカデミアミュージック社)は著者の経験と実績を活かした使いやすいテキストとして高く評価されている。



#### ヴェネツィアのリコーダー・ソナタ集 〜ヴィヴァルディとその周辺

柿原 よりこ(リコーダー)  
土居 瑞穂(チェンバロ)  
福澤 宏(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

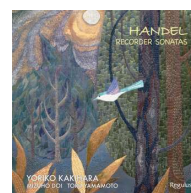
販売元:レグルス 2,900円(+税) RGCD-I054  
<https://naxosjapan.lnk.to/RGCD-I054>



#### フランスのリコーダー音楽

柿原 よりこ(リコーダー)  
土居 瑞穂(チェンバロ)  
福澤 宏(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

販売元:レグルス 2,900円(+税) RGCD-I052  
<https://naxosjapan.lnk.to/RGCD-I052>



#### ヘンデル リコーダー・ソナタ集

柿原 順子(リコーダー)  
土居 瑞穂(チェンバロ、オルガン)  
山本 徹(バロック・チェロ)

販売元:レグルス 2,900円(+税) RGCD-I049  
<https://naxosjapan.lnk.to/RGCD-I049>



柿原順子による作品集、レグルスレーベルより一挙3作配信開始!

regulus-classics.com

